

工事名：古沢幹線配水管布設替（第5工区）工事

質問	回答
<p>工期について</p> <p>本工事は、先に発注された古沢幹線防護管布設工事の影響を受ける工事として発注された工事ですが防護管布設工事が終了しなければ本工事を着手することができないのではないのでしょうか。</p> <p>防護管布設工事が完了してからの施工とすれば工期内に本工事を完了することが厳しい状況であると予想されますがどのようにお考えですか。</p> <p>また、防護管布設工事の進捗により本工事の工期に影響を受けると考えられますがその場合工期等の考慮はしていただけるのですか。</p>	<p>古沢幹防護管布設（第1工区）工事の工程は受注者と打合せ済みであり、防護管の布設は8月末に完了する見通しです。本工事の着手は、材料調達のため9月中旬を想定しているため、工程に影響は無いと考えています。</p> <p>なお、古沢幹防護管布設（第1工区）工事の計画工程に変化が生じ、本工事の工程に影響を及ぼす場合は、工期について受注者と協議します。</p>
<p>資材納期について</p> <p>φ400DIPGX形直管及びφ400配管引込用金具の納期について、通常は2ヶ月程度の納期ですがメーカーの盆休暇がある為、通常よりも日数がかかるとの回答を資材販売店から受けております。</p> <p>資材の納期が本工事の工期に影響を与えと考えられますがその場合工期等の変更について考慮して頂けるのですか。</p>	<p>資材の納期は、メーカーへの聞き取りにより2か月を想定しておりますが、受注者の責によらず製品の納入が遅れ、工期延期が必要となる場合には受注者と協議します。</p>
<p>設計と実際の施工状況（工法・工期）に差異が生じてきた場合、その都度協議、指示、変更等をしていただけるのですか。</p>	<p>設計と現場で相違があった場合や、不測の事態により工事の進捗に影響が出た場合は、設計変更、工期延期について受注者と協議します。</p>